

# 動物在宅看護指示書（愛玩動物看護師 在宅看護）



※本指示書は獣医師の診断に基づき、愛玩動物看護師が在宅で診療補助を行う際の指示書とする。

【実施する愛玩動物看護師】

氏名：白石 恵子

本指示書の内容または在宅看護の実施に関し  
ご確認事項等がございましたら  
お気軽にご連絡いただけますと幸いです  
連絡先090-5769-0726

飼い主氏名

電話番号

ペット名

種類・品種

生年月日

年

月

日

主たる傷病名

既往歴

## 【指示内容】

投薬

注射

点滴

処置

処置内容：

実施方法：

使用薬剤：

用量：

頻度：

## 【実施条件】 もしくは記載欄にご記入ください

元気および食欲があり、著しい体温低下、呼吸異常等の重大な体調異常が認められない場合に限り、本指示に基づく処置および看護を実施すること。

記載欄

## 【中断・緊急時】 もしくは記載欄にご記入ください

処置中または処置後に異常が認められた場合は、直ちに処置を中断し、指示獣医師へ連絡すること。

指示獣医師と連絡が取れない場合は、事前に定めた動物病院へ速やかに搬送すること。

記載欄

有効期限

年

月

日まで



## 【心肺蘇生等の緊急時対応】

動物が心停止または呼吸停止等の生命危機状態に陥った場合、愛玩動物看護師は獣医師が事前に指示した方法に基づき、心肺蘇生法（胸骨圧迫、人工呼吸等）その他の応急処置を実施することができる。実施方法および中止基準は以下に記載する。

### ■ 心肺蘇生 実施方法（獣医師指示） もしくは記載欄にご記入ください

1. 動物の意識の有無を確認し、呼吸の有無または異常呼吸の有無を確認する。
2. 呼吸停止または心停止が疑われる場合、速やかに心肺蘇生を開始する。
3. 動物を安定した場所に横臥させ、胸骨圧迫を開始する。
4. 胸骨圧迫は胸郭の中央部を目安とし、一定のリズムで連続して行う。
5. 必要に応じ、人工呼吸を併用する。
6. 心肺蘇生の実施と同時に、指示獣医師または指定動物病院へ連絡する。
7. 獣医師から新たな指示があった場合は、その指示に従う。

記載欄

### ■ 心肺蘇生 中止基準（獣医師指示） もしくは記載ください

中止基準（獣医師指示）

1. 自発呼吸または心拍の回復が確認された場合
2. 指示獣医師から中止の指示があった場合
3. 指示獣医師または指定動物病院へ搬送することとなった場合
4. その他、獣医師の判断により中止が指示された場合

記載欄

本心肺蘇生法は緊急時の応急対応として、獣医師の事前指示に基づき実施するものとする。  
上記内容のとおり心肺蘇生法の実施を許可する

【報告方法】  LINE  メール  電話  記録紙  FAX  その他（

【報告範囲】  実施の都度報告を要する  
 異常時のみ報告とし、通常実施時の報告は不要とする

上記のとおり、診療の補助を指示する。

病院名

ご住所

連絡先

獣医師氏名

印

指示日

年 月 日

本指示は獣医師の診断に基づき発行するものであり、  
愛玩動物看護師は本指示の範囲内で診療の補助を行うものとする。

飼い主様確認欄

本指示書の内容について説明を受け、在宅看護の実施について同意します

年

月

日

飼い主氏名

印